

とやま
富山にオオクワガタはいる？

オオクワガタは多くの人知っている有名な昆虫こんちゅうですね。大型で重厚じゅうこうかつ漆黒しつこくの姿は、カッコイイ要素ようその良いとこ取りどと言っても過言かごんではないでしょう。このクワガタをきっかけに昆虫に興味きょうみを持つようになった方もいるのではないのでしょうか。

★オオクワガタはとっても珍しい

オオクワガタはとても有名ですが、野外で採集さいしゅうしたことがある人はあまり多くないはずはずです。本種ほんしゅは北海道ほっかいどうから九州きゅうしゅうまで日本全国にほんぜんこくに分布ぶんぷしているものの、個体数こたいすうはどこでも少なく、珍しい昆虫めづらしいこんちゅうです。クヌギやアベマキ、ブナなどの林せいにすみ、成虫せいちゅうは樹液じゆえきが出ている木の洞うろに、幼虫ようちゅうは比較的乾燥ひかくてきかんそうした立ち枯れたお（倒れずに立っている朽木くちき）の中にいます。幼虫は多湿たしつに弱いようで、地面に倒れている朽木からはあまり見つかりません。また、最近しゆくは人間が飼育しゆくして

いたと思われる個体が野外で見つかっており、天然てんねんの個体まよか迷う場合も多くなっています。

★富山にオオクワガタはいる？

公式記録こうしききろくは、1987年に富山市経堂きやうどうで1個体が見つかった1例ついかきろくだけで、その後追加記録あつかはありません。そのため、この記録は人間が逃がした個体だったのかもしれませんが、いっぽうで、インターネットでは富山で採集されたという本種の写真がいくつか見つかりました。これらは科学的な公式記録あつかとしては扱あつかえませんが、とても興味深い情報きょうみぶかです。また、石川と新潟じょうほうで

は天然個体あいたと思われる個体はさが見つかっており、間に挟まれた富山にも生息せいそくしている可能性かのうせいは十分じゅうぶんあります。果たして、富山にオオクワガタはいるのでしょうか？

（昆虫担当 岩田朋文）



図1 オオクワガタの雌雄しゆう

今月のかぐのギモン：小さいクワガタムシの成虫せいちゅうでも長く育てていれば体は大きくなりますか？（答えは当館ホームページをご覧ください。）